

「語るつづ、長後の未来を！」 — 長後地区全体集会 —

11月29日(日)、長後地区郷土づくり推進会議主催で「語るつづ、長後の未来を！」と題し、平成27年度長後地区全体集会在長後市民センターにて開催された。議題に係る市の関連部署からも出席。市民の関心も高く、多くの市民が出席し活発な意見交換がなされた。



多くの市民が参加、関心の高い道路計画を中心に活発な意見交換が

第一部では地区住民にとって関心が高い長後駅周辺の交通渋滞解消のための道路計画を中心に、市から進捗状況の報告等があった。
▽高倉下長後線(長後小学校

北側を通り、小田急線と交差し、消防署長後出張所横に接続する道路)は、自転車レーンの新設等に伴う道路幅員変更が行われる。予定幅員15mで、小田急線とはトンネルによる立体交差、伊勢山地区の部分はトンネル構造を計画。今後、都市計画変更手続きにあわせ、説明会の開催を予定しているとのこと。
▽市道長後725号線(長後市民センター前バス通り)の歩道整備計画は、第1期として市民センター東側の交差点に信号待ちの歩行者用滞



留場所を設置。その後、長後駅西口入口から市民センターまでの道路幅員を拡げて歩道を確保し、歩行者の安全を図る計画。
▽石川下土棚線(藤沢北警察署からいすゞの工場東側を通り綾瀬市境への道路)は、県道横浜伊勢原線との接続

部分までの区間が平成28年度末に開通する予定。県道以北の計画用地については、現在文化財の調査中。
▽県企業庁住宅用地(長後市民センター北側)を市が取得。土地利用については、駐車場増設や防災倉庫の設置、多目的広場整備等を中心に計画中とのこと。

第二部では長後地域活性化事業の進捗状況について、長後地区郷土づくり推進会議より二つの部会による活動報告が行われた。
安全・安心福祉部会
○長後子ども安全ネットワークの充実○健康づくり普及事業○長後すくすく応援事業(長後子育てメッセを2回開催)○ちようご見守りネットワーク事業○安全・安心ステーション運営

部分までの区間が平成28年度末に開通する予定。県道以北の計画用地については、現在文化財の調査中。
▽県企業庁住宅用地(長後市民センター北側)を市が取得。土地利用については、駐車場増設や防災倉庫の設置、多目的広場整備等を中心に計画中とのこと。

美化運動の功績で表彰 花いっぱい活動

平成27年度神奈川県美化運動推進功労者の部(県内12団体)で藤沢市から唯一「長後花いっぱい運動推進委員会」が11月11日、神奈川県庁において表彰された。

「花の広場」の維持管理、公共施設へのプランター設置、長後駅東口花壇植栽作業協力、「花だより」発行、「花フェスタ」開催など、地域で花いっぱい運動を実施、推進し、環境美化

事業

地域活性化部会

○長後ボランティアセンター設置事業○地域人材発掘・育成事業(自治会の楽しみ方講座、長後歴史散策)○地産地消推進・地域ブランド育成事業(地産地消イベント・長後を食べよう)○観光資源開拓事業○商店街活性化事業(長後くらしのサポートセンター)

以上10事業の活動が報告された。身近なテーマでもあり、参加者からも活発な意見が出された。
1月18日(月)以降、長後市民センター窓口およびホームページ上で議事録の閲覧が可能になる。

地産地消の集い

「長後を食べよう!」開催

11月14日(土)、長後駅東口の長後地区整備事務所を中心に第6回地産地消の集い「長後を食べよう!」が開催された。

今年には整備事務所脇の道路を歩行者天国として開放、雨にもかかわらず多くの人で賑わった。地産地消のコーナーでは長後産の黒米や、黒米を用いたパンやうどんも販売された。

当日はJAさがみの「ふれあい祭り」が同時開催され、両方をまたいで買物を楽しむ姿も多く見られた。

PHOTO歳時記



しめなわには神様を奉るのにふさわしい神聖な場所という意味がある。年神様が生きる力、幸せを授けてくれる。

2016年長後地区賀詞交換会

どなたでもご参加頂けます

日時: 2016年1月9日(土)

14:00 ~ 16:00

場所: 長後市民センター3階ホール

参加費: 2,000円

申込: 長後市民センター

地域担当へ(44) 1622

地域とともに30年 セツ木市民の家まつり

地域やサークルの活動に広く利用されている七ツ木市民の家が、30周年を迎えた。10月27日に記念植樹が、11月3日に七ツ木市民の家まつりが行われた。

七ツ木市民の家は、中高倉自治会（現在は世帯の増加により、中高倉北・南自治会に分割）が主体となつて土地を確保し、近隣自治会の賛同を得て、請願活動を行い設立された。

現在では自治会、七寿会（地域老人会）、子供会、趣味のサークルなどおよそ20の団体がここを拠点に活動しており、運営をこれら利用団体の代表者が行っている。今回の記念行事のために実行委員会を立ち上げ、準備を進めてきた。



30周年を祝して にぎやかに

3日は、書道や絵画、写真、手芸などが展示され、民謡や踊りが披露された。マジックスクリーン作り、折り紙、お絵かき、ゲームなど、子どもたちはもちろん、大人も楽しんだ。屋外では、子どもたちに無料で綿菓子配られた。とれたて野菜や果物の販売も大人気で、味自慢やおすめの食べ方などに話が弾んだ。会場は笑顔と活気に溢れ、地域の親睦がますます深まった秋の一日となった。



子どもを見守るメタセコイア

長後の街を鳥瞰すると、家並みを突き抜けるように聳える数本の大樹が見える。

シリーズ・わがまち再発見 ⑪（最終回） 街の星霜を見つめる大樹

その一つに、二等辺三角形の樹形が美しい長後小学校のメタセコイアがある。

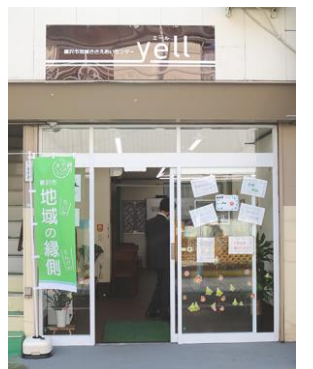
この木は化石として発見されたため絶滅した種と思われていたが、1945年に中国で発見され「生きた化石」として有名になった。

49年、日本でもその挿し木と種子を譲り受け、各地の公園や並木道、校庭などに植

地域ささえあいセンター “yell(エール)”オープン

長後駅から戸塚に向かって徒歩3分、藤沢市地域ささえあいセンター“yell”（責任者：塚本泉美さん）の開所式が11月7日に行われた。地区では2番目の「地域の縁側」事業で特定非営利活動法人ワーカーズユープが運営し、誰もが気軽に立ち寄り、相談できる居場所を目指す。月～金曜日の10～17時に開いていて、話好きのスタッフが迎えてくれる。ランチは家庭

の味を500円で提供する（持込みもOK!だがお酒はNG!）。長後に住んでいるあなた、是非一度足を運んでみてはいかがでしょう。



笑顔が集う“yell”



ロビーに展示された写真には戦後間もない昔の長後が

合併60年写真展

1955年に小出村遠藤、御所見、渋谷町南部（長後・高倉）が藤沢市と合併してから今年で60年目にあたる。11月10日～23日、長後市民センターロビーで、そのミニ写真展が開催された。

樹したという。

長後小学校のシンボルツリーであるこの木は、樹種別市内一番の大木である。植樹された年について「藤沢の自然No.27」には55年頃とみられるという記述がある。それは、長後が藤沢市と合併し、藤沢市立長後小学校が誕生した年となる。そして今年には市北部合併60周年にあたる。

（参考資料・「藤沢の自然」「藤沢の文化財」「校庭の樹木」）※このシリーズは今回で終了



工事が始まったうさぎ児童クラブ分館

うさぎ児童クラブ増設

現在長後地区に3つある児童クラブに加え、うさぎ児童クラブの分館が相模幼稚園向かいに新設される。予定定員は50人。現在工事中で来年度の開館を目指す。

愛の贈り物（敬称略）

| | |
|--------------|---------|
| ボーイスカウト藤沢6団 | 5000円 |
| 長後地区老人クラブ連合会 | 20010円 |
| 神奈川土建長後分会 | 40000円 |
| 長後ダンスサークル | 100000円 |
| くらしの美学 | 30000円 |

ありがとうございました。
長後地区社会福祉協議会で福祉事業に使わせていただきます。

“子は育ち、親も育つ” 楽しまなくちゃもったいない

| | |
|----|---|
| 日時 | 1月22日(金)10時開演 |
| 場所 | 長後市民センター3F ホール |
| 内容 | 講演会 育児漫画家 高野 優先生 |
| 申込 | 1月12日(火)8:30～電話又は来館 地域担当(44)1622 事前申込制 どなたでも |
| 主催 | 長後地区青少年育成協力会他 |

どんど焼き

| | |
|---------------|---------------|
| 平成28年1月11日(月) | 七ツ木神社 |
| 平成28年1月14日(木) | 長後公園・天満宮・諏訪神社 |

*その他にも各地域の辻でどんど焼きを行っています。

告知板

サークル紹介

日時 第3木曜日13時～17時
内容 楽しいパン・お菓子作り

わんぱく会

| | |
|----|---------------------------|
| 講師 | 宮本孝子先生 |
| 会費 | 1000円/月 (入会金1000円) |
| 申込 | 小浜 090-3542-5765 |
| 日時 | 第2・4金曜日 13時～15時 |
| 内容 | 童謡・唱歌中心、 みんなで楽しく歌いましょう |
| 講師 | 森谷 昇先生 |
| 会費 | 500円/月 |
| 申込 | 三尾 44-4356 (17時以降) |

編集後記

☆曙色の桜落葉がセリタの庭を染めて秋が暮れた。衰退が曙の色をしているのは何故？ 枝先に育む新しいいのちへ贈る励ましの色だからだろうか。
☆メタセコイアの和名は曙杉。昭和30年藤沢市合併の時に植樹されたとすれば、長後の朝ぼらけにふさわしい黎明の木であった。逞しく美しい樹形は街づくりの指針かもしれない。
☆皆様のご厚情に支えられて今年最後の号を発行できました。深い感謝と共に佳いお年を。(S・S)